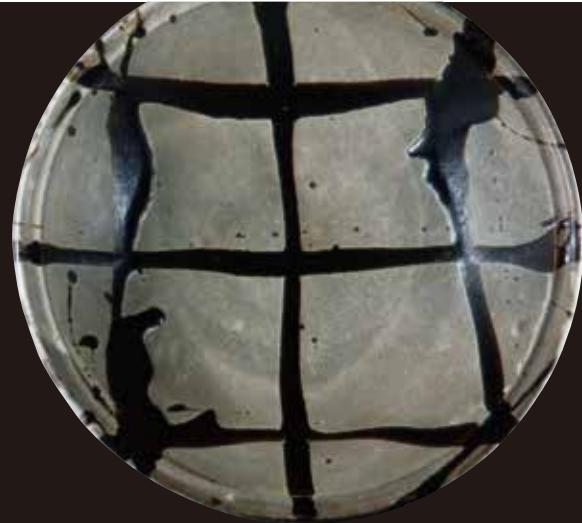


柳宗悦と 民藝運動の 作家たち

バーナード・リーチ 河井寛次郎
濱田庄司 芹沢銈介 棟方志功

片野元彦 舟木道忠 黒田辰秋 柳悦孝
金城次郎 鈴木繁男 岡村吉右衛門 島岡達三
武内晴二郎 柚木沙弥郎 舟木研兒 ほか



2021年
10月26日（火）—
2022年
1月30日（日）

開館時間 午前9時—午後5時
会場 第1、第2民芸館
協力 日本民芸館
休館日 月曜日（ただし1月10日は開館）、12月27日—1月4日
観覧料 一般300円
高大生200円
中学生以下、豊田市在住・在学の高校生、
70歳以上、障がい者は無料（要証明）

交通のご案内
電車／名鉄三河線平戸橋駅より徒歩15分
車／東海環状自動車道豊田勘八ICより10分

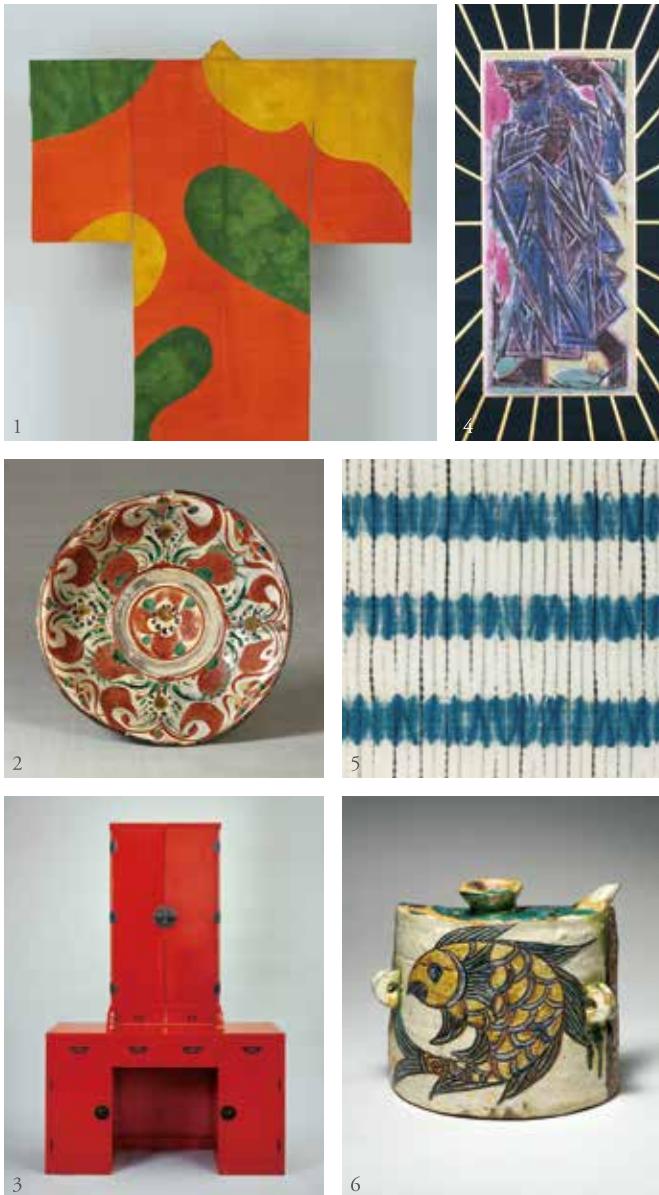
柳宗悦と民藝運動の作家たち

大正時代末期に、白樺派の同人で宗教哲学者の柳宗悦によって主導された民藝運動。それは、暮らしの中に生きる伝統的な人々の日常品に至上の美を見出し、その無銘品に民衆的工芸を略した「民藝」という呼び名を冠して從来にない新しい美意識を提示した動向でした。

この日本発の独創的な工芸運動は、柳を軸にバーナード・リーチ、河井寛次郎、濱田庄司といった陶芸作家との交友のなかで確立され飛躍していきます。彼らは、ともに各地を旅して多くの美しい品々を蒐集すると同時に、積極的に地方の職人との共同制作や指導を行います。そしてまた個人作家たちは民藝品から多くの滋養をくみとりながら、それぞれの信じる新しい表現の道を開拓していったのです。

柳宗悦らが、日常の生活道具の美しさに注目して考案した新しい美的概念は、今なお人々を触発し、私たちの生活文化にも影響を与えています。「民藝」という言葉が生み出されてから、間もなく100年が経とうとしている現在、柳とともに民藝運動を推進した作家たちがどのような道をたどり、作品を残したのか、この機会にその行跡を見直すことはたいへん意義深いことだと思います。

本展は、日本民藝館創設80周年特別展の一つとして2017年(平成28年度)に日本民藝館で開催された展覧会を再構成したものです。民藝運動を牽引した河井、濱田をはじめ、バーナード・リーチ、芹沢鉢介、棟方志功の作品を一堂に展観し、その魅力にせまります。また彼らに続く片野元彦、船木道忠、黒田辰秋、柳悦孝、金城次郎、鈴木繁男、岡村吉右衛門、島岡達三、武内晴二郎、柚木沙弥郎、船木研兒ほかの作品もくわえ、併せて柳宗悦の書や原稿、関係書籍なども展示し、民藝美に触発された作家たちの仕事を紹介します。



1.型染むら雲三彩文着物(部分) 柚木沙弥郎 1967年
丈168.5cm 2.色絵草花文皿 鈴木繁男 1939年
径32.2cm 3.朱漆三面鏡 黒田辰秋 1928年
高180.5cm 4.基督の柵(輪装・本紙) 棟方志功 1956年
61.4×27.3cm 5.藍染筋立段絞り紋布(部分) 片野元彦
1970年代前半 356×86cm 6.線彫魚文抱瓶 金城
次郎 1968年 高27.2cm (全て日本民藝館蔵)

[表写真・左から] 黄地松竹梅文着物(部分) 芹沢鉢介
1933年 丈161cm／緑釉駆兔文陶板 バーナード・リーチ
1920年 縦28.5cm ©The Bernard Leach Family, DACS & JASPER 2021 E4329／白釉黒流滴鉢 濱田庄司 1963年
径5.8cm／白釉地花手文陶板 河井寛次郎 1951年
縦35.5cm (全て日本民藝館蔵)

□ 同時開催
柳宗悦と民藝運動の作家たち
(館蔵コレクションより)
2021年10月26日(火)～11月28日(日)
会場..民芸館ギャラリー(第3民芸館)
観覧料..無料

□ 同時開催
ギャラリートーク(学芸員による展示解説)
鑑賞無料(ただし会期中の観覧券の提示必要)
日 時..12月4日(土)、1月23日(日)
午後2時～40分程度
集合..第1民芸館
参加費..無料(ただし会期中の観覧券の提示必要)
定員..先着20名程度(事前申込み不要)
にて整理券を配布)

場所..第3民芸館
日 時..11月27日(土)、12月18日(土)、
1月30日(日)
午後2時～(上映時間..約23分)
場所..第3民芸館
日 時..12月4日(土)、1月23日(日)
午後2時～40分程度
集合..第1民芸館
参加費..無料(ただし会期中の観覧券の提示必要)
定員..先着20名程度(事前申込み不要)
にて整理券を配布)

□ 開連事業
「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、柳宗悦」座談会
1953年11月17日、新大阪ホテルにおいて、リーチ、河井、濱田、柳による座談会が行われました。この4人が焼物について語った、貴重な音声資料を基に制作された映像を上映します。(協力..日本民藝館)
日 時..11月27日(土)、12月18日(土)、
1月30日(日)
午後2時～(上映時間..約23分)

豊田市民芸館

〒470-0331

愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100

TEL 0565-45-4039

<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

*新型コロナウイルス感染症の影響で、日程や内容に変更が生じる場合があります。最新情報および関連事業の詳細については当館ホームページでご確認ください、電話でお問合せください。

